

令和 8年度 第1回 お茶の水小学校・幼稚園運営協議会

令和8年6月29日(月) 17:30~18:30

出席者:学校運営協議会委員

事務局:副校長、副園長 教職員

1. 学校からの報告

○最近の様子 全体的には、お茶の水小学校、幼稚園は落ち着いた雰囲気でも過ごしている。一方、一部では生活指導上の課題もあるが、担任と一緒に改善に向けて取り組んでいる。

○幼稚園の経営方針

- ・幸せを感じる幼稚園がテーマ。ウェルビーイングを大切にしている。
- ・非認知能力を育めるよう、環境を整え、子どもが考えたことを実現して満足できるよう援助している。
- ・非認知能力の一つであるResilience(回復力)を特に育みたい。

○小学校の経営方針

- ・“一人一人がヒーロー”がテーマ。
- ・幼稚園と同様、Resilience(回復力)を身に付けさせていきたい。そのためには成功体験が重要と捉えている。
- ・学校経営をもとに学年構想図を今年度も作成している。現状から1年後の姿をイメージし具体的な取り組みを記している。

○認知能力と非認知能力について

- ・自己肯定感是非認知能力のベースであり、他の非認知能力を身に付けることが大切。
- ・コミュニケーション能力は、特に育てていきたい。
- ・小学校段階では、非認知能力の上に学習活動など様々なものが絡み、ウェルビーイングにつながることを目指しているところ。幸せは、もらうものではなくつかみ取るものだ伝えていく。

○小学校、園の行事について

2 意見交換

○園公開、学校公開を地域に周知し、安全対策した上で、多くの方に学校を見に来てもらう必要がある。

○学校において様々な問題が起きた時の対応。教育委員会や関係機関と連携して対応を進めていく。

○不当校対策について。スペシャルサポートルーム(ホットルーム)、白鳥教室など、個に応じ様々な学び方を可能にし、一人一人ができること増やし、自己肯定感を高められるようにしている。

○地域との関わりについて。外から越してきた家族も増えている。地域の力を活かし、自分の親以外の大人と関わる機会を作り、社会全体で子どもを育てる意識をもつことで、子どもたちが感受性豊かに前向きに育つようにしたい。学校も祭りなどの地域と関わる機会を大切にしていこう。

○都内の学校でも火事が起こったことに関連して。様々な事を想定して避難訓練を行い、安全に避難できるよう取り組む。

○体力向上について。スポーツタイム、コオディネーショントレーニングなど体育の取り組みの充実を図る。

○ウェルビーイングについて、言葉が難しいが、子どもたちに分かりやすく伝え内容の充実を図ってほしい。

○学習指導要領の改訂をしている。動向を踏まえ教育活動に取り組んでほしい。

3 校長より

○指導に反映できることを、努力していく。

○地域・保護者・委員の皆さまのご意見を大切にし、安心して通える学校づくりを進める。

4 閉会